

公 示

宮崎大学医学部附属病院長選考規程第7条の規定に基づき、次期医学部附属病院長を選考したので、下記のとおり公示します。

記

1 次期病院長氏名

賀本 敏行 （現職名）宮崎大学医学部附属病院 副病院長
宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座泌尿器科学分野 教授

2 就任予定年月日 令和6年10月1日（任期2年6月）

3 選考の理由及び選考の過程

宮崎大学医学部附属病院長選考基準に定める「病院長に求められる資質・能力」を踏まえ、病院長候補被推薦者推薦届出書、略歴書、調書、所信表明書を総合的に勘案し病院長の選考を行いました。

その結果、上記の者が宮崎大学医学部附属病院に期待される社会的役割を十分に認識し、医療安全確保のために必要な資質・能力を有し、病院の管理運営に関する経験を持ち、病院経営を適切に行っていくことができる人物として適任であると判断し、次期病院長に決定しました。

選考経過

- (1) 令和6年4月25日（木）：宮崎大学医学部附属病院長候補者選考会議を設置
役員会において宮崎大学医学部附属病院長候補者選考会議委員が承認され、学長が選考会議を設置した。
- (2) 令和6年5月13日（月）：第1回宮崎大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催
病院長候補者選考会議は、「宮崎大学医学部附属病院長選考基準（案）」、「宮崎大学医学部附属病院長候補被推薦者推薦要項」を策定した。
- (3) 令和6年5月16日（木）：宮崎大学医学部附属病院長選考基準の策定
役員会において「宮崎大学医学部附属病院長選考基準」を策定した。

【参考】

病院長には、人格が高潔で学識に優れ、以下に掲げる病院長に求められる資質・能力のすべての要件を満たし、かつ、宮崎県における中核病院として、宮崎県や宮崎県医師会等と連携し、地域医療へ貢献する姿勢が求められる。

病院長に求められる資質・能力

1. 医師免許を有している者
2. 医療安全確保のために必要な資質・能力を有している者
高度かつ先端的な医療を提供する特定機能病院の管理者として、必要な医療安全管理業務の経験及び医療安全管理について十分な知見を有すること。
3. 病院の管理運営に必要な資質・能力を有している者
当院又は当院以外の病院での組織管理経験など、高度な医療を司る特定機能病院の管理者として必要な資質・能力を有し、病院構成員の意見反映に留意しつつ、医療を取り巻く様々な変化に適切に対応し、強いリーダーシップを持って病院経営にあたり、適正な管理運営ができること。
4. 教育・研究・診療に必要な資質・能力を有する者
医学教育、医学研究及び高度医療を担うことができる能力を有すること。

(4) 令和6年5月17日（金）：病院長候補者選考の公示

病院長候補者選考会議は、次期病院長候補者を推薦により募り、病院長候補者選考を行うことを公示した。

【参考】

- 理由：令和6年9月30日付けで現病院長の任期満了のため
- 任期：令和6年10月1日から令和9年3月31日（2年6月）

(5) 令和6年5月20日（月）～令和6年6月14日（金）：推薦受付期間

推薦受付期間において、2名の推薦届出書の提出があった。

(6) 令和6年7月11日（木）：第2回宮崎大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催

病院長候補者選考会議は、推薦者から提出された関係書類の審査及び面談等を行い「病院長に求められる資質・能力」に該当する者として、賀本敏行氏、帖佐悦男氏の両名を病院長候補者として選出し、令和6年7月18日に学長に推薦するとともに、候補者の氏名を公表した。

(7) 令和6年7月29日（月）：次期病院長の決定

病院長候補者選考会議からの推薦及び宮崎大学医学部附属病院長選考基準を踏まえ、賀本敏行氏を次期医学部附属病院長に決定した。

令和6年7月29日

国立大学法人宮崎大学長

鮫島 浩